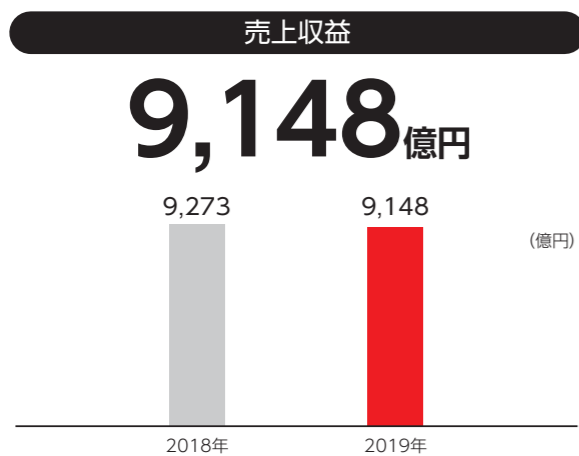
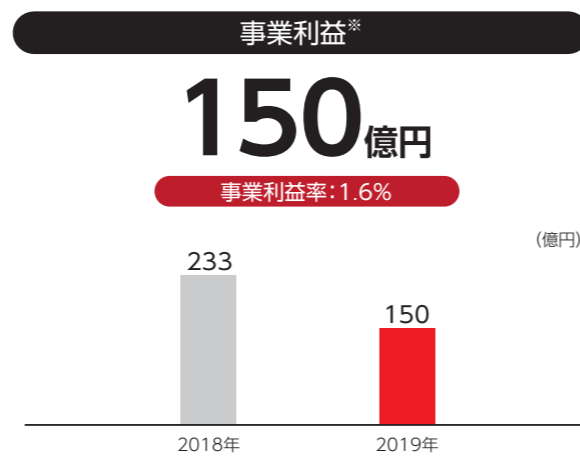


# 財務・非財務ハイライト (2019年実績)

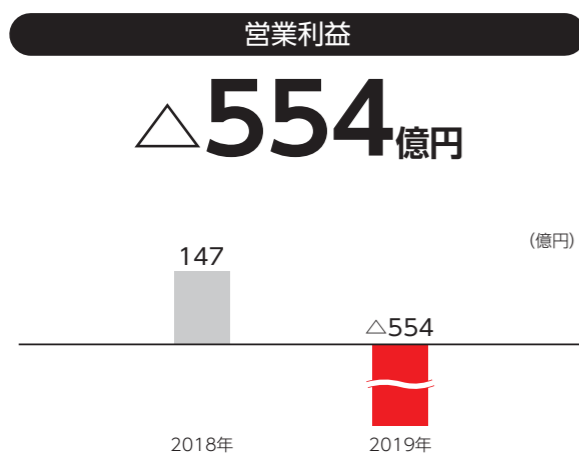
## 財務ハイライト



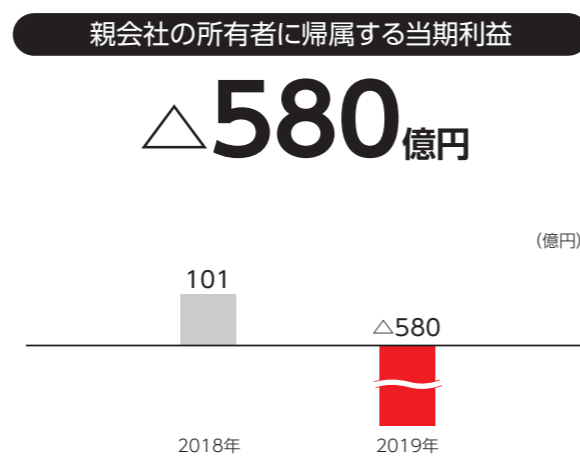
4月に実施した大型PETボトル製品の納価改定の効果やアルコール飲料「檸檬堂」の貢献があったものの、販売数量減少により、売上収益は前期比で125億円減少し、9,148億円となりました。



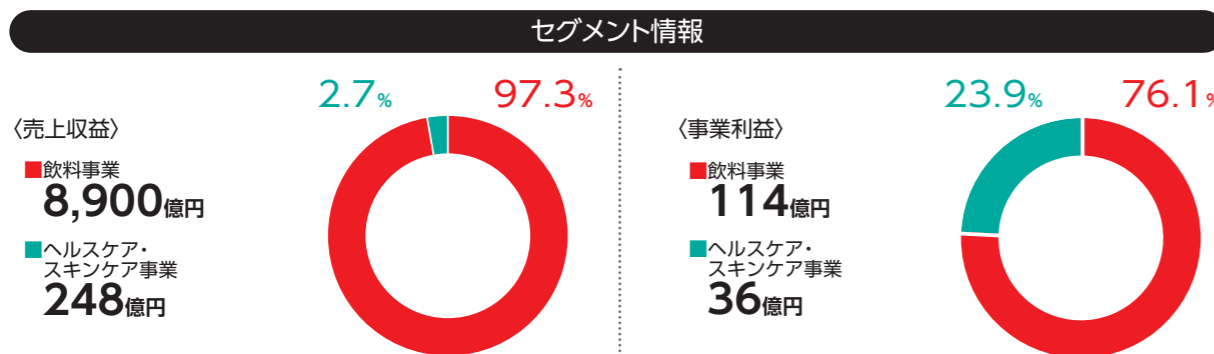
希望退職プログラム実施や退職給付制度統合に伴う人件費の減少、徹底したコスト削減の取り組みの効果等があったものの、売上収益の減少に加え、製造効率低下や物流費の増加、ヘルスケア・スキンケア事業の利益減少等により、事業利益は前期比で82億円減少し、150億円となりました。



事業利益の減少に加え、第2四半期に計上したのれんの減損損失や希望退職プログラム実施に伴う特別退職加算金の計上等により、営業利益は前期比で701億円減少し、554億円の損失となりました。



営業利益の減少に伴い、親会社の所有者に帰属する当期利益は前期比で681億円減少し、580億円の損失となりました。



\*事業利益は、事業の経常的な業績を計るための指標であり、売上収益から売上原価ならびに販売費及び一般管理費を控除するとともに、その他の収益およびその他の費用のうち経常的に発生する損益を加減算したものです。

## 非財務ハイライト

### 多様性の尊重

当社は、ダイバーシティ&インクルージョンの推進を重要な経営課題として位置付け、社員一人ひとりの多様性を尊重することで、性別、年齢、障がいの有無、国籍、性的指向等の属性や、個々人が抱えている就労における制約要因にとらわれずに、すべての社員が能力を最大限に発揮できる機会を提供しています。

女性管理職・<sup>※1</sup>リーダー職比率 **8%**    女性取締役比率 <sup>※2</sup> (2020年3月26日現在) **22%**    障がい者雇用率<sup>※2</sup> **2.59%**    育児休業取得者数 **144人**

<sup>※1</sup> 女性管理職比率: 4.6%  
<sup>※2</sup> 2019年度 管轄の公共職業安定所長あてに提出している「障害者雇用状況報告書」(2019年6月1日)の Coca-Cola ボトラーズジャパン(株)の数値。

### 地域社会

工場見学参加者数 **5工場 約17万人**

水分補給セミナーの実施回数/参加者数 **38回 約6,100名**

カンパニースポーツクリニック、ラグビー・ホッケー教室参加者数 **約5,400名**

飲育セミナーの実施回数/参加者数 **20回 約1,900名**

### 資源

製造工程における水使用量 **13,316千m<sup>3</sup>** (前年比 -4.9%)

製造工程におけるエネルギー使用量<sup>※3</sup> **5,654百万MJ** (前年比 -3.4%)

工場廃棄物のリサイクル率 **約99.7%**

製品1Lを製造する際に使用した水 **3.26 L/L** (前年比 -2.2%)

製品1Lを製造する際に使用したエネルギー **0.87 MJ/L** (前年比 -1.9%)

自動販売機のノンフロン化率 **約77%**

<sup>※3</sup> 2019年よりデータの算出基準が変更となっております。前年比の数値は2018年を2019年同様の基準とした場合の実質比較によるものです。

### 外部評価<sup>※4</sup>

MEMBER OF Dow Jones Sustainability Indices (In Collaboration with RobecoSAM)

CDP DRIVING SUSTAINABLE ECONOMIES

NADE SHIKO 2020

ええるぼし

くるみん

健康経営優良法人 ホワイト500

DIVERSITY MANAGEMENT SELECTION 2020 100

NIKKEI Smart Work 2020

SPORTS YELL COMPANY

work with Pride Gold 2019

ISO 14001

FSSC 22000

このほか、2019年度「東京都障害者雇用エクセレントカンパニー賞」産業労働局長賞を受賞。

Q CSVの取り組みについての詳細は、当社のCSVレポートやウェブサイトをご覧ください。

<sup>※4</sup> 当社やグループ会社が取得したものです。